

WSP 074-2014 ステンレス・フレキ管による中小口径管路更新工法(SDF 工法)計画・施工指針 追加項目

ステンレス・フレキ管の口径 500A の製品化に伴い、以下の項目において追加となります。(赤字追加)

① 3頁 表 1-2 寸法

呼び径	チューブの内径(mm)		端管長(mm)	
	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差
500A	φ 490	+5 0	150	±10

② 3頁 表 1-3 引張荷重

呼び径	引張荷重(N)
500A	1,000,000

③ 6頁

10.7 曲げ通過試験

通過試験は、表 1-5、表 1-6 に示す試験配管を使用し、引き込みにて行う。

表 1-5 試験配管(ダクタイル鋳鉄管¹⁾の K 形 S 字配管²⁾)

呼び径 (ステンレス・フレキ管)	試験配管の呼び径(mm) (ダクタイル鋳鉄管 K 形)	試験配管の 曲げ半径 R(mm) (ダクタイル鋳鉄管 K 形)
80A	150	300
100A	200	400
125A	200	400
150A	250	400
200A	300	550
250A	400	600
300A	500	700
350A	600	800
400A	700	900

注¹⁾ JIS G 5527 (ダクタイル鋳鉄異形管)
 注²⁾ K 形 S 字配管とは、K 形の 90°曲管を二つ組合せて S 字形にしたものをいう。
 試験配管の形状を、図 1-5 に示す。

表 1-6 試験配管 (鋼管の 45° 曲管 × 4 個³⁾)

呼び径 (ステンレス・フレキ管)	試験配管の呼び径(mm) (鋼管 45° × 4 個)	試験配管の 曲げ半径 R(mm) (鋼管 45°)
500A	800	1170

注³⁾ JIS G 3443-2 鋼管の 45° 曲管を四つ組合せたもの。試験配管の形状を、図 1-6 に示す。

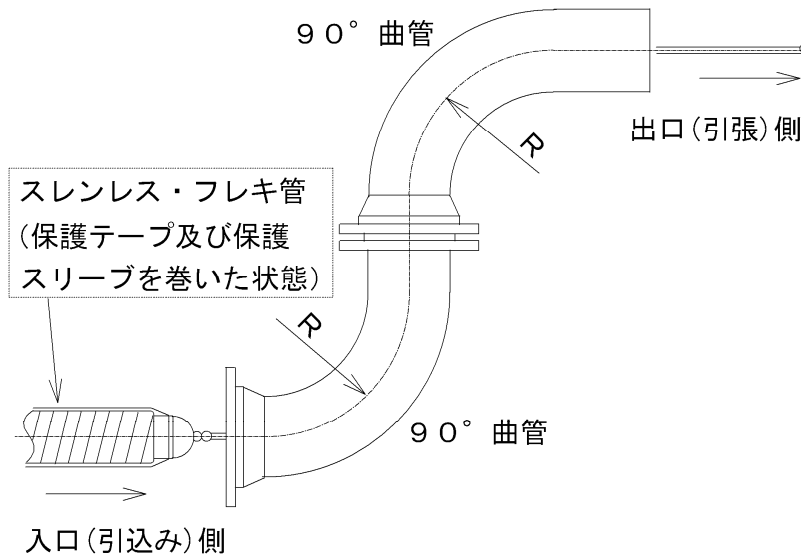


図 1-5 試験配管

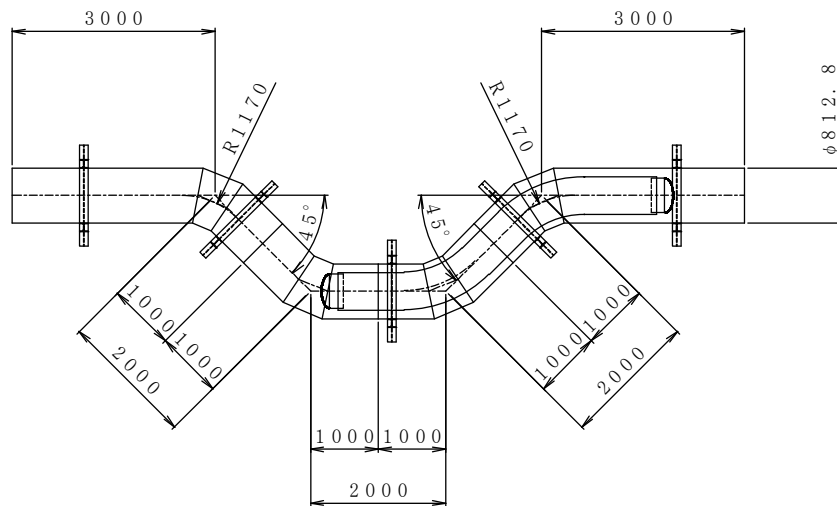


図 1-6 試験配管

④ 10 頁 表 2-1 既設管口径に対する通過可能なステンレス・フレキ管の最大口径(例)

既設管口径(D _O) (mm)	ステンレス・フレキ管の最大口径		
	D _{F1}	D _{F2}	D _{F3}
	45°以下の既設管路	DIP 90°曲管あり	STW 90°曲管あり
150	80A	80A	
200	125A	125A	
250	150A	150A	80 A
300	200A	200A	150 A
350	250A		
400	300A	250A	
450	350A		
500		300A	200 A
600	400A	350A	250 A
700		400A	300A
800			

⑤ 11 頁 表 2-2 ステンレス・フレキ管の許容張力

呼び径	許容張力(N)
500A	360,000

⑥ 12 頁 表 2-4 ステンレス・フレキ管の単位重量(参考)

ステンレス・フレキ管		
呼び径	参考外径 (mm)	参考単位重量 (N/m)
500A	560	980